

関西俳句大会特選句

南 うみを特選

波郷忌の米玲瓏と洗ひけり
水間千鶴子

江崎紀和子特選

注連貫元気な声を置いて
ゆく
八嶋 昭男

柴田多鶴子特選

教へつつ春着を畳むよき
日和
師岡 洋子

名村早智子特選

母のゐる施設二尺の雪の
中
小都 妙子

西村 和子特選

ペーロンの覇者の差し上
ぐ櫛揃ふ
小塚 青楓

前田 攝子特選

睫毛より老いたる馬や加
茂祭
大谷 昌子

和田 華凜特選

悪しきこと聞こえぬ母の
日向ぼこ
田村由紀子

宮谷 昌代特選

浮かび出て濡れ貌見せず
かいつぶり
富田 範保

大石 悦子特選

母国語に戻る夜学の帰り
道
小西 尚美

田島 和生特選

大仏の螺髪を下に鳥の恋
平 万紀子

古賀 雪江特選

つづれさせ声重ならず間
を空けず
小寺 昌平

谷口 智行特選

頂に星をあつめて冬眠す
新谷 一代

村上 鞆彦特選

兜虫山に放ちて入院す
岡田 邦男

宮田 正和特選

十二月八日日暮のハーモ
ニカ
師岡 洋子

手拝 裕任特選

搗くたびに色のひろがる

蓬餅 古賀勇理央

柏原 眠雨特選

母国語に戻る夜学の帰り

道 小西 尚美

才野 洋特選

絵は姉に任せる日記ソ-

ダ水 日野 久子

石井いさお特選

水餅の水に沈むといふ容

寺西 圭

小河 洋二特選

熊撃ちの撃ち損ねたる銃

磨く 花木 研二

西池 冬扇特選

どつしりと固まつてゆく

鏡餅 穴野 宏治

野中 亮介特選

波郷忌の米玲瓏と洗ひけ

り 水間千鶴子

片山由美子特選

野水仙真つ直ぐに咲く折

れて咲く

蓮井いく子

森田 純一郎特選

正客の衿足白き風炉手前

平井芙美子

朝妻 力特選

何かしてをらねば孤独毛

糸編む 柴田 香女

井上 弘美特選

花吹雪峡の隔つる摩崖仏

渡邊眞知子

岩城 久治特選

皮膚厚き犀は草食秋高し

佐方 明遊

田中 春生特選

合掌は炎の形親鸞忌

松浦 良直

徳田千鶴子特選

真贋は問はぬ秘蔵の屏風

かな 藤田 信義

能村 研三特選

キューピーのてのひら厚

き四温かな 田村ふみ子

三村 純也特選

一番の日当たりにゐる冬の蠅 山本はじむ

塩川 雄三特選

ごまめ噛む傘寿と喜寿と
向ひ合ひ 蓮井いく子

小路智壽子特選

一番星連れて煤逃げ戻り
けり 蓮井いく子

大串 章特選

日脚伸ぶ大和を巡るひとり旅 光田 道子

富吉 浩特選

風止めば茶の文字となる
夏暖簾 宮田早智子

山尾 玉藻特選

寒鯉の泥動かして泥を出
ず 松村 正之

尾池 和夫特選

床屋さん今日は行司よ宮
相撲 宇田多香子

(紙面の都合上、各選者
特選3句の内1句のみの
掲載となります)。